

1. 注目の新刊 1	5. ガバナンス 5	9. 社会問題・移民・医療 9	13. 地域経済 13
2. 一般経済 3	6. 貿易 6	10. 雇用 10	14. 運輸交通 14
3. 金融・投資／保険・年金 4	7. 科学・技術・イノベーション 7	11. 教育・訓練 10	15. エネルギー 14
4. 税制 4	8. 農業・食品 9	12. 開発援助 13	16. 原子力 17

Highlights 注目の新刊

World Energy Outlook 2009

昨年の World Energy Outlook 2008 以降、経済の落ち込みによりエネルギー利用、CO2 排出、エネルギー投資は減少した。これは気候変動に歯止めをかける機会か、それとも経済回復を抑制する脅威になるのか。

コペンハーゲンで行われる国連気候変動会議 (COP15) で、気候変動の交渉者は、地球規模の気温上昇を食い止めるために、どのような確約と方策をまとめるべきか。それにはコストはどのくらいかかるか。そして先進諸国は他の国と地域で取られるアクションにどのくらい支出しなければならないか。

ガス資源基盤はどの程度の規模で、ガス田からの典型的な生産パターンはどのようなものか。米国で起きている異例のガスブームは、他の国々にどのような影響を及ぼすのか。世界的にガスの供給過剰に向かっているのか。将来のエネルギーミックスにおいてガスはどのような役割を果たすのか。そしてガスの価格設定はどのように変わるのか。

これらの疑問の全てに、WEO2009 が応えている。広範囲に及ぶデータを収録し、かつてないほど詳細な予測を出し、説得的な分析になっている。

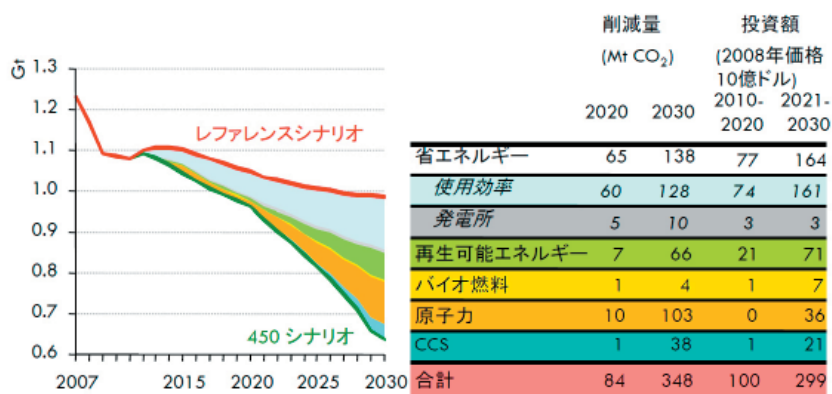


OECD Code: 612009191P1
ISBN: 9789264061309
pages: 694 ¥ 18,700

※ World Energy Outlook 2009 のエグゼクティブ・サマリー、田中伸夫・IEA 事務局長記者会見の概要が、東京センターウェブサイトでご覧いただけます。

日本へのメッセージ（田中事務局長会見より引用）

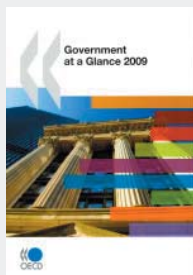
- 日本の CO2 排出削減ポテンシャルは限定的だが、世界大の削減のしくみづくりに貢献可能。
- 排出削減には省エネルギーが最も効果的：> 運輸部門：次世代自動車、民生部門：高効率家電・給湯器、一層の断熱推進など
- 低炭素技術を促進する政策支援が重要：> 再生可能エネルギーの大規模導入に必要な地域間の系統連携の強化、原子力の稼働率向上など
- 非 OECD 諸国、特にアジアに対するエネルギー協力の継続は、アジアのエネルギー安全保障、経済発展、気候変動対策に貢献



日本のエネルギー起源 CO2 排出量

http://www.oecdtkyo2.org/pdf/theme_pdf/energy_pdf/20091126weo.pdf

http://www.worldenergyoutlook.org/docs/weo2009/WEO2009_es_japanese.pdf



OECD Code: 422009151P1
ISBN: 9789264061644
pages: 160 ¥ 3,700

Government at a Glance 2009

政府は現在どのような活動を行っているのか。現在の世界金融、経済、社会そして環境問題から、公共の利益に資する政府特有の役割が明らかになっている。政府の活動と政策は、例えば運転免許の取得から公共の秩序と安全を維持するために我々が所得から支払う税金に至るまで、日常生活のあらゆる場面に係わっている。政府はあらゆる社会において主要な主体で、経済成長に寄与し、物品とサービスをもたらし、企業と個人の行動を規制し、所得を再分配している。経済の相当な部分が公共活動に費やされており、2007年には、OECD加盟諸国の政府支出はGDPの30～53%であった。政府は多数の様々な物品とサービスを提供しているため、政府の活動を数値化することで企業経営者や政治指導者はより良い決定ができ、政府に市民に対する責任を課すことができる。

さらに、政府の構造と仕組みを論じることで、各国間の重要な類

似点と相違点が明らかになり、互いに教訓を得ることができる。公共統治制度の質、柔軟性、効果は国が将来の問題に取り組む能力の根幹である。

本書はOECDの新しいシリーズで、隔年で出版され、30以上の指標を示して、政府のパフォーマンスに係わる主要な要素を論じている。行政に焦点を当てながら、OECD加盟国間で政府の政治的、制度的枠組みの他、歳入、歳出、雇用を比較している。またクリーンな政府、電子政府、開かれた政府についての政策と実践を示す指標を収録し、人的資源管理、予算編成、規制管理における公的管理の実際を概観する複合指標も数多く掲載している。

各図表にはStatLinkがついており、そのウェブサイトから対応するデータをエクセル形式でダウンロードできるようになっている。

関連ウェブサイト：<http://www.oecd.org/gov/indicators/govataglance>



年間定期購読：隔月刊
ISSN: 0029-7054 2010年
価格：¥9,700

※ www.oecdobserver.orgにて、オンライン版をご利用いただけます。

OECD Observer

Volume 2009 Issue 3

OECD Code: 012009031P1

Volume 2009 Issue 4

OECD Code: 012009041P1

pages: 56

OECD Observerは、OECD加盟国政府と非政府組織(NGO)が直面している経済、社会問題の核心に迫り、読者が政策論をリードする好個の材料を提供する。マクロ経済、財政金融、貿易、資源エネルギー、開発援助、環境、気候変動、科学技術、産業、雇用、社会政策、農業、都市・地方開発、教育などOECDが活動範囲とする分野からタイムリーなトピックを取り上げ

て、わかりやすく説明し、政治色や偏向を排し、あくまでも客観的な分析を行っている。また、毎号、OECDが継続的に取り組んでいる個別テーマを取り上げ、図表をふんだんに用いながら平易かつ掘り下げた解説をしている。さらに毎号、信頼性で定評のある経済・社会データを併せて収録している。

OECD Economic Surveys

Ireland 2009

OECD Code: 102009171P1 ISBN: 9789264054530 pages: 133 ¥ 8,100

Japan 2009

OECD Code: 102009181P1 ISBN: 9789264054554 pages: 162 ¥ 8,100

Denmark 2009

OECD Code: 102009191P1 ISBN: 9789264076556 pages: 125 ¥ 8,100

OECD 経済開発検討委員会は、毎年、OECD 加盟国といくつかの非加盟国の経済政策とその問題点などを徹底的に審査し、その報告書を発表している。審査においては、各国の消費需要、生産、雇用、賃金と物価、金融と資本市場、国際収支などを詳細に分析するとともに、経済動向の短期予測を行って

いる。この OECD 年次審査は、ある国において他の OECD 加盟国や開発途上国の利益と相反する政策が実施されないようにすることと、国際経済の弾力的な運営を図るべく各国の経済政策を調整することを目的としており、必要な政策勧告が盛り込まれている。

Main Economic Indicators

Volume 2009 Issue 10

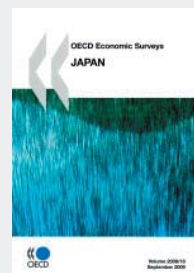
OECD Code: 312009103P1 pages: 244

Volume 2009 Issue 11

OECD Code: 312009113P1 pages: 244

Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD 加盟 30 ヶ国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分析を行うための必

携ツールである。四半期別国民経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。



年間定期購読：年約
18 ヶ国

ISSN: 0376-6438

2010 年価格：¥ 97,300



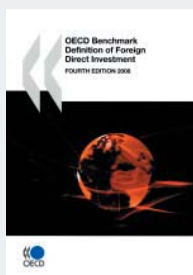
年間定期購読：月刊

冊子：ISSN: 0474-5523

2010 年価格：¥ 90,300

オンラインデータベース：ISSN: 1608-1234

2010 年価格：¥ 104,300



OECD Code: 202008031P1
ISBN: 9789264045736
pages: 241 ¥ 11,100

OECD Benchmark Definition of Foreign Direct Investment 2008: Fourth Edition

海外直接投資 (foreign direct investment) は、グローバル化の主な牽引役である。多国籍企業の投資傾向が複雑さを増す中で、信頼に足る国際比較可能な FDI 統計が、健全な政策決定にとって不可欠である。本書は FDI 統計の世界標準を定めたものである。FDI 統計のあらゆる面に関わる統計専門家や統計利用者のための参考資料であると共に、国際的に認められている他の統計標準とも互換性がある。

本書は第四版で、今日の世界経

済の現実をより良く反映する新たな分析データの詳細と統計的処理を紹介している。改訂されたベンチマーク定義では、FDI を様々な種類（例えば合併買収、グリーンフィールド投資）に分類したり、最終投資者を特定したりするための方法を明らかにしている。本書では、グローバル化指標を含む FDI 統計の活用に取り組み、多国籍企業の活動についての統計に一章を設けている。



OECD Code: 232009061P1
ISBN: 9789264024731
pages: 147 ¥ 4,300

Taxation 税制

OECD Tax Policy Studies

Taxation of SMEs: Key Issues and Policy Considerations

中小企業 (SME) の課税は、SME が OECD 加盟諸国では企業の大部分を構成し、雇用の大半を占めているため、政策当局にとって重要な問題である。本書では、OECD 加盟国における SME への課税について検証し、SME の起業と成長に課税が及ぼしうる影響から、比較的高い法令順守のための負担から生じる条件まで、幅広い SME 課税問題を取り上げている。法人 SME の所得税や社会保障負担と非法人 SME のそれとの違いを詳細に考察し、平均的な法定税率を分析して SME の一労働者あるいは所有者の起業や経営構造の決定を歪める恐れのある税の可能性を調べている。

また、SME への税制優遇に対す

る賛否両論を示している。従来の市場障害を議論しつつ、本書ではある基本的な課税規定を企業規模にかかわらず一律に適用することが、SME には比較的重い税負担を課し、SME の起業と成長の障害になる可能性があるとしている。SME は大企業に比べて不相応に高い租税コスト負担を強いられており、行政のアプローチあるいは政策によって租税順守コストを検討することで SME の障害に取り組むことが求められている。本書ではこの他、SME への税制優遇の事例と、順守コスト軽減方法についても論じている。

関連ウェブサイト : www.oecd.org/ctp/taxpolicystudies



Model Tax Convention on Income and on Capital

Model Tax Convention on Income and on Capital: Volumes I and II: Update 2008

OECD Code: 232009021P3 ISBN: 9789264064515 pages: 600 ¥ 24,000

SET: Model Tax Convention on Income and on Capital: Volumes I and II: Loose-leaf Edition with Binders Updated 2008

OECD Code: 232009031P3 ISBN: 9789264065178 ¥ 45,000

本書は 2008 年 7 月に承認されたモデル租税条約である。全条文、最新の判例、最新の経験、非加盟

国の立場、関連する全報告、改訂前のテキストを全て収録している。

Revenue Statistics 2009: Special feature: Changes to the guidelines for attributing revenues to levels of government

政府歳入、とりわけ税収に関するデータは、体系的に経済を論じる際や、経済分析に必須のものであり、国際比較に使用されるケースがますます増えている。この年報統計集は、歳入のどの部分を税収と見なすかを定義し、様々な種類の税金

を分類するための概念的枠組みを提供するもので、共通の形式に従った全 OECD 加盟国の 1965 年以降の詳細かつ国際的に比較可能な租税データを収録している。



OECD Code: 232009123P1
ISBN: 9789264075764
pages: 340 ¥ 15,000

OECD e-Government Studies

Rethinking e-Government Services: User-Centred Approaches

OECD 加盟諸国は過去 10~15 年にわたり電子政府の開発に投資をしてきたが、これは相当の節約と公共サービス向上への期待に端を発したもので、この傾向は 2008 年に始まった金融経済危機によってより顕著になった。政府は情報通信技術 (ICT) を用いて多種多様な内部処理を自動化し、公的機関内および他の団体との業務を改善し、市民、企業、政府雇用者などの利用者に質の高いサービスを提供しようとしている。電子政府は一貫性を欠いた公共サービス提供に対する理想的な解決策であり、効率と効果を上げることで資源を節約する方法と見られてきた。しかし、当初は積極的に着手したにもかかわらず、政府はその後、電子政府のサービスをあまり活用しておらず、現在で

もまだ満足 of いくレベルには至っていない。

本書では、電子政府の開発に対する政府の焦点が政府中心から利用者中心のアプローチに変化してきたことを様々な観点から論じている。また、OECD 加盟国における電子政府サービスへの利用者の参加と、それを改善するための様々なアプローチの種類を包括的に示している。利用者参加の監視と評価についても論じており、その中では公式の測定枠組みの存在にも触れている。OECD 加盟国が用いている様々な具体的アプローチを明らかにするための優れた実践も紹介している。

関連文献：

The e-Government Imperative and e-Government for Better Government



OECD Code: 422009091P1
ISBN: 9789264059405
pages: 240 ¥ 5,000

OECD Journal on Budgeting

Volume 2009 Supplement 1: OECD Review of Budgeting in Mexico

過去 10 年にわたり、メキシコは重要な経済、政治改革を実現してきた。この間、公財政の健全性が大幅に改善し、これによってメキシコは現在の世界的な経済危機を持ちこたえている。

2006 年以降、メキシコ政府は構造的な課題に対処し、財政の責任と透明性を向上させ、予算の過程と財政の枠組みをより効率的で透明で、

かつ国際的な慣習に沿うようにすることを目的とした数々の法律や改革を導入してきた。

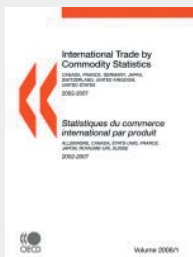
本書ではメキシコの近年の改革、現在の予算編成システム、議会の役割、予算執行と財務管理、結果に対する説明責任（成果主義の予算執行）について論じ、さらなる対策について提言を行っている。



OECD Code: 422009101P1
ISBN: 9789264073401
pages: 158 ¥ 3,000



年間定期購読：月刊
冊子：ISSN: 1608-0623
2010 年価格：¥ 52,400
オンラインデータベ
ース：ISSN: 1608-1226
2010 年価格：¥ 22,500



年間定期購読：
冊子（年 5 回刊行）：
ISSN: 1028-8376
2010 年価格：¥ 123,400
オンラインデータベ
ース（年間アクセス）：商
品コード 4 種類（SITC
Rev.2, Rev. 3, Harmonized
System 88, 96）と Historical
Data
ISSN: 1608-1218
2010 年価格：¥ 74,500

Monthly Statistics of International Trade

Volume 2009 Issue 10

OECD Code: 322009103P1

最新の国際統計であり、OECD 加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。表示されてい

るデータは、最近 8 ヶ月、四半期及び 2 年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は (1) 貿易総額指標、(2) 数量及び平均価額指標、(3) 標準国際貿易分類 (SITC) 別の貿易額、(4) OECD 加盟国の相手国別貿易額の 4 つのパートに分かれている。

International Trade by Commodity Statistics

Volume 2008 Issue 1: Canada, France, Germany, Japan, Switzerland, United Kingdom, United States

OECD Code: 342008013P1 pages: 518

Volume 2008 Issue 2: Australia, Austria, Denmark, Finland, Italy, Korea, Poland

OECD Code: 342008023P1 pages: 518

Volume 2008 Issue 3: Belgium, Czech Republic, Ireland, Mexico, Netherlands, New Zealand, Spain

OECD Code: 342008033P1 pages: 518

Volume 2008 Issue 4: Greece, Hungary, Luxembourg, Norway, Portugal, Sweden, Turkey

OECD Code: 342008043P1 pages: 518

この信頼性の高い年次データ集は、OECD 加盟国の外国貿易に関する広範な国際統計を収集したもので、商品別と貿易相手国別の詳細な取引額データが収められている。「商品別国際貿易統計」シリーズの第 4 巻までには、7 ヶ国ずつの既発表の表が、また第 5 巻には OECD の主要な地域グループ別 (OECD 加盟国全体、NAFTA 諸国、OECD 加盟アジア太平洋諸国、OECD 加盟欧州諸国、EU15 ヶ国など) の表が収められている。

各国別では標準国際貿易分類 (SITC) Revision3 の部門と種類 (1 ケタ及び 2 ケタ) に基づく詳細な表が収められている。それぞれの表では、約 100 ヶ国の貿易相手国や地域 (NAFTA など) との、直近 6 年間の輸出額と輸入額が商品別に表示されている。

最新の総計、指数、指標に関しては、Monthly Statistics of International Trade を参照。

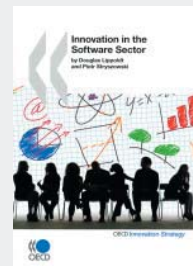
Innovation in the Software Sector

本書はソフトウェア業界全体の技術革新に着目し、主要な問題を設定し政策見通しを明らかにしている。研究開発、発明、生産、普及、市場におけるソフトウェアの利用まで、幅広く取り上げている。また、利用者の観点から、セキュリティとプライバシー、可動性、相互運用性、利用しやすさ、信頼性といった中心的なイノベーションのテーマも対象としている。

本書の関連ウェブサイト：www.oecd.org/sti/innovation/software

本書は、OECD の技術革新戦略の一環として出版されたもので、これはイノベーションをより強力かつ持続可能な成長と発展に活用し、21 世紀の主要な地球規模の課題に取り組むための包括的な政策戦略である。

OECD Innovation Strategy の 関連 ウェブ サイト：www.oecd.org/innovation/strategy



OECD Code: 932009051P1
ISBN: 9789264063617
pages: 185 ¥ 4,300

Innovation in Firms: A Microeconomic Perspective

技術革新は、経済成長の主要素であるが、この過程は個々の企業ではどのように現れているのか。本書は、OECD Innovation Microdata Project という、20 カ国に対して国際的に共通の方法で行った技術革新に関する調査から初の大規模な企業レベルのデータを得たもので、共通の分析的問題に取り組むことを目的としている。この中に含まれるものは、下記のとおりである。

- ・ 企業のこういった性質が技術革新の傾向に影響するか。
- ・ 技術革新により多く投資しているのはどのような種類の企業か。
- ・ 特許取得がイノベーション行動に及ぼす影響は何か。
- ・ 企業が採用する技術革新戦略にはどのようなものがあるか、またこれらには国によって違いはないのか。

これらは技術革新を推進しようとする政策当局にとって重要な問題である。

共通の指標と計量経済学のモデルを用いて、この分析報告書では、企業が様々な国でどのように技術革新に取り組んでいるかを幅広く概観し、現在のイノベーション調査の限界を明らかにし、将来的な調査の方向性を示している。

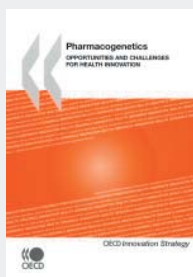
本書は、OECD の技術革新戦略の一環として出版されたもので、これはイノベーションをより強力かつ持続可能な成長と発展に活用し、21 世紀の主要な地球規模の課題に取り組むための包括的な政策戦略である。

OECD Innovation Strategy の 関連 ウェブ サイト：www.oecd.org/innovation/strategy



OECD Code: 922009011P1
ISBN: 9789264056206
pages: 216 ¥ 5 200

Pharmacogenetics: Opportunities and Challenges for Health Innovation



OECD Code: 932009081P1

ISBN: 9789264076792

pages: 132 ￥3,000

薬理遺伝学によって我々は、個人の遺伝子の形成と薬剤のその人への効き方との関係を理解することができる。本書は薬理遺伝学を、研究から医師及び患者による摂取まで、医療技術進歩のサイクルの全段階における活用を概観している。公的医療に効果的なイノベーションをもたらし、その経済、社会的便益を拡大する政策を立案するために、薬理遺伝学を最大限活用する方法に焦点を当てている。本書は薬理遺伝学を支えるバイオマーカーを評価する大規模な研究と、既存の薬剤の活用を改善するために薬理遺伝学を用いることのコストとリスクを共有する政策について論じている。政府やその他の

機関には、規制、補償、その他のインセンティブで協力し、産業界とも協力して薬理遺伝学の影響をより良く測ることが求められている。薬理遺伝学を採用して医療制度を飛躍的に進歩させ、医療の専門家に適切な訓練を受けさせる必要がある。

この分野の関連ウェブサイト：
www.oecd.org/sti/biotechnology

本書は、OECDの技術革新戦略の一環として出版されたもので、これはイノベーションをより強力かつ持続可能な成長と発展に活用し、21世紀の主要な社会的課題に取り組むための包括的な政策戦略である。

OECD Innovation Strategyの関連ウェブサイト：www.oecd.org/innovation/strategy



OECD Code: 922009051P1

ISBN: 9789264075979

pages: 218 ￥5,000

OECD Reviews of Innovation Policy OECD Reviews of Innovation Policy: Mexico 2009

技術革新の領域で各国が達成したことはどのように定義、測定され、それは経済実績にどのように関係しているのか。その技術革新システムの主な特徴、長所、弱点は何か。どのようにしたら政府はイノベーションを育成できるのか。

OECD Reviews of Innovation Policyシリーズでは、個々のOECD加盟国、非加盟国の技術革新システムを、特に政府の役割に注目して、包括的に評価している。R&D政策など、技術革新に影響を及ぼす政策の改善方法について、確かな提言を行っている。国別審査では好例を示しており、他の国もそこから教訓を得ることができる。

過去10年にわたり、メキシコはマクロ経済の安定に向けて大きな進歩を遂げ、貿易と投資に対して経済をさらに開放し、物品・サービス市場の機能を改善する重要な構造改革を行ってきた。しかし、潜

在的国内総生産(GDP)の伸び率は低く、国内に広がる貧困を削減し、より豊かなOECD加盟国との生活水準の差を埋めることができない。その大きな理由の一つが、メキシコの官民双方の決定権者が、技術革新の伸びと競争の牽引車としての投資の重要性に気づくのが、競争相手となる多くの新興工業国の同等の人々よりも遅かったということにある。近年、多くの政策イニシアチブが開発され、技術革新による成長に向けた移行を加速させているが、その影響はまだごく限られている。

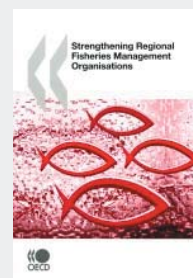
本書はメキシコの技術革新制度と政策の現状を評価し、政府がどこにどのようにその努力を注力すれば国の技術革新能力を改善できるかを明らかにしている。

関連ウェブサイト：www.oecd.org/sti/innovation/reviews.

Strengthening Regional Fisheries Management Organisations

1995年に国連公海漁業協定が発効したに伴い、国際社会は共有の公海資源を管理するために創設された地域漁業管理機関(RFMOs)を強化する取り組みを行ってきた。本書では、RFMOでもたらされた変化を評価し、漸進的な改善に焦点を当てて、それを重要な成功例として収録している。このプロセスに単一の処方箋は無いものの、基本的な構成要素を明らかにして変化のための経済及び政治的勢いを生みだし維持することが重要であ

る。基本的な経済的インセンティブを変えれば、加盟国の関心をより良く調整することができるかも知れないし、それによって加盟国内で発展のための変化に向けた連携がもたらされる。この研究とその分析は、RFMOの様々な事例、特にみなまぐろ保存委員会、太平洋まぐろ類保存国際委員会、北西大西洋漁業機関、北東大西洋漁業委員会などの事例に基づいて行われている。



OECD Code: 532009031P1

ISBN: 9789264073319

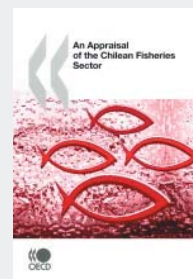
pages: 124 ¥ 3,000

An Appraisal of the Chilean Fisheries Sector

チリは、世界漁業の主役の一つである。2006年、チリは漁獲高において世界第五位、養殖においては第七位、鮮魚と魚加工品の輸出においては第七位であった。チリの漁業では、最も豊富な種は、マアジ、鰯、アンチョビ、鯖など遠洋魚で、主に近代的な産業漁船で漁獲されるものである。サケやマスの養殖は養殖生産の主流である。また、沿岸から5マイルの水域への排他的出入権を持つ、大規模な漁船団もあり、多くの沿岸地域の漁村に雇用と食糧を提供している。

本書ではチリの漁業と養殖部門が経験してきた困難かつ複雑な学習過程とその政策管理制度の発展を

論じている。この部門を統治する政策枠組みは過去50年間でかなり変化した。業者、個人漁業従事者、養殖産業の統治は、異なる政策発展の道筋を辿っており、現在の管理方法には漁業のこれら各部門の相反する特定の圧力が反映されている。チリは何にも増して過剰投資、漁獲高の激減、理解関係者間の争い、漁船の規模縮小、養殖の衰退といった問題に取り組まなければならない。そして現在の課題に応えるために進行中の様々なイニシアチブとともに政策を常に見直している。チリはこうした発展の主力の一つで、強力かつ健全な漁業と養殖部門の基礎を築いている。



OECD Code: 532009041P1

ISBN: 9789264073944

pages: 140 ¥ 3,000

OECD Health Policy Studies**Achieving Better Value for Money in Health Care**

公的医療支出の増加が、全てのOECD加盟国、EU加盟国で問題になっている。そのため、医療制度の実績を向上させてこの圧力に歯止めをかけようとする政策に関心が集まっている。この報告書では、医療制度の効率を上げ、従ってコストパフォーマンスを上げるという目標を各国がより良く達成でき

るようにする政策を検証している。各国から集めたデータと事例を引きながら、幅広い政策方途を調査している。収録されている政策は下記のとおり：医療市場における競争の役割；医療調整改善の見通し；より良い薬剤費政策；より強力な情報通信技術に支えられる医療の質の管理；コスト配分。



OECD Code: 812009171P1

ISBN: 9789264074200

pages: 164 ¥ 3,000

Jobs for Youth/Des emplois pour les jeunes Jobs for Youth/Des emplois pour les jeunes: Poland 2009



OECD Code: 812009191P1
ISBN: 9789264075580
pages: 126 ¥ 3,600

若者の失業問題を常に抱える OECD 加盟国にとっては、若者の就労を向上させることが必須の課題である。労働市場が次第に選択的になり、適当なスキルを身につけていないと失業する危険性が高まっている。学歴に関わらず、労働市場における最初のキャリアがその後の職業人生に重大な影響を及ぼす。良いスタートを切れば労働市場への参入は容易になり、良いキャリアを築く基礎ができるが、失敗すると立ち直るのが難しくなる可能性がある。

確実に好スタートを切るには、教育制度を労働市場に近づけ、恵

まれない若者が仕事を見つけやすくなるようにし、あるいは訓練を受けられるようにし、企業が若者を雇用しやすくする、整合性の取れた政策が必要である。

OECD はポーランドを含む加盟 16 カ国について、学校から労働市場への移行プロセスについて一連の報告書を作成している。各国の報告書では若者の雇用を促進する際の主要な障壁についての調査、学校から職場への移行を改善するための既存の方策の適切性と効果の評価、政府当局や民間の関係者によるさらなる活動に対する一連の政策勧告などを収録している。

Educational Research and Innovation Higher Education to 2030, Volume 2, Globalisation



OECD Code: 962009041P1
ISBN: 9789264056602
pages: 355 ¥ 7,600

知識、人、資金の流れが国境を越え、世界全体の協調と競争を増大させている。こうしたグローバル化の効果は、高等教育にも及んでいる。では、将来の高等教育現場はグローバルな視点からはどのように見えるのか。グローバル化がもたらす課題と機会とは何か。各国や教育機関は将来の課題にどのように立ち向かい、そこからどのように便益を得ているのか。

質量双方の分析により、本書ではこれらの基本的な問題に包括的、構造的な考察を行っている。国境を越える高等教育という問題を、学生、学部、機関の可動性という観点から考察し、学術研究に特に焦点を当てている。その他、高等教育の提供、財政、統治、質の確保といった問題を取り上げ、市場に類似し

たメカニズムを用いることを強調している。本書はほとんどの OECD 加盟国と多くの非加盟国を対象としており、特に中国、インド、ヨーロッパの協調について考察している。

本書は政策当局、高等教育機関の運営者、学者、研究者、学生から、社会問題全般に関心を持つ全ての読者の興味に応えるものである。これは **Higher Education to 2030** シリーズの第二巻である。このシリーズは高等教育制度に関する様々な最近の傾向の影響を分析するために将来を見据えたアプローチを取っている。第一巻では人口動向の影響を取り上げ、第三巻では技術の影響を考察する。第四巻、第五巻は高等教育の未来の主要な傾向と原動力を明らかにするシナリオを取り上げる。

Students with Disabilities, Learning Difficulties and Disadvantages in the Baltic States, South Eastern Europe and Malta: Educational Policies and Indicators

本書では、障害、学習困難、学習環境の不利といった問題を抱える生徒の教育の見通しについて、国際比較可能な指標を提供している。また、問題を抱える学生の数、その学習環境（特殊学校、特殊学級、通常学級）、教育段階（初等前、義務、後期中等教育）などを対象としている。

特殊教育のニーズに対する政策的含意についても論じ、学習到達度調査の2006年調査における特殊教育を必要とする生徒の参加と成績の分析を行っている。

本書はOECDと欧州委員会の共同研究センターのCentre for Research

on Lifelong Learning (CRELL) の協力の成果で、障害、学習困難、学習環境の不利を抱える学生の教育見通しの指標に関する研究である。本書では、ブルガリア、クロアチア、エストニア、ラトビア、リトアニア、マルタ、スロヴェニア、ルーマニア、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ、コソボ、モルドバ、モンテネグロ、セルビアの2005～2006年の質量のデータを収録している。

本書は特殊教育に関する国際比較可能な枠組みを求めている政策当局及び教育専門家に特に裨益するものである。

Educational Research and Innovation

Beyond Textbooks: Digital Learning Resources as Systemic Innovation in the Nordic Countries

技術は教育イノベーションの主要な牽引役で、インフラ、機材、現職訓練、デジタル教材への投資に集中した様々なプログラムが作られ、初等、中等学校で利用が推進されている。今までのところ、デジタル教材が学習の質をどの程度向上させたかを理解し、その開発と活用を支援する公共政策と、出版社、メディア企業、そして利用者の役割を評価する上で、比較分析の視

点はあまり導入されていない。本書はこの不足を制度的イノベーションの過程を再考、評価することで埋めようとするものである。北欧5カ国の事例を引用して、この報告書ではこのイノベーション過程の各側面に影響を及ぼす知識基盤と政策アクター及び統治、資金繰り、利用者の関与を含む成功を左右する主要素に関する情報をまとめている。

Evaluating and Rewarding the Quality of Teachers: International Practices

教育制度は教師の質に左右される。本書では教師への評価と奨励策の企画と実施について良き慣行を、公式化、利害関係者の交渉、実施、監視、再調査を通じた様々な観点から明らかにしている。24カ国（インド、メキシコ、シンガポール、英国、米国を含む）の経験を引用しながら、様々な教育環境から得られる課題と教訓を取り上げている。

本書は、教師の評価と彼らへの奨励策の立案、実施、改革に携わる政策当局や教育機関の参考文献として資するものであり、下記の諸問題に回答を与えている。

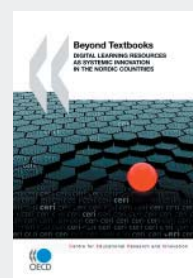
- 教育における実績のどのような面が報奨されるべきで、それを評価制度の中でどのように測ればよいのか。
- 誰に報酬を与えるべきか。個々の教師、または教師のグループ、あるいは学校へか。
- 教師に報酬を与えるために効果的に用いられてきたメカニズムは何か。
- このような政策はどのように開発し、関係者の関与を確保するにはどうすればよいのか。



OECD Code: 912009111P1

ISBN: 9789264075825

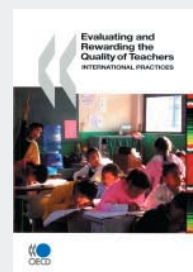
pages: 190 ￥5,000



OECD Code: 962009081P1

ISBN: 9789264067790

pages: 137 ￥3,000



OECD Code: 872009031P1

ISBN: 9789264061989

pages: 258 ￥5,600



OECD Code: 842009071P1
ISBN: 9789264066625
pages: 278 ¥ 5,600

Local Economic and Employment Development (LEED) Designing Local Skills Strategies

世界的な経済の変動と移動性の高まりにより、将来のために技能を持つ労働力に投資することはもはや容易ではなくなった。才能ある人材を誘致、維持したり、恵まれない人々をより良く労働市場に統合したり、低賃金労働者の技能を向上させたりと、様々な場面で行動が必要とされている。こうした行動の責任の多くは、地域の政策当局の肩にかかっている。

本書では、様々な事例を引用して、労働技能向上のための最良の地域戦略を分析している。さらに国際移民がもたらす機会と課題も詳細に

検証している。本書に収録されている詳細な事例は、上海の "Highland of Talent Strategy" から、ニューヨークの移民を低技能低賃金雇用から脱却させる新たな「キャリア・ラダー（出世の道）」まで、様々である。本書では、地域の技能開発に関する国および地域レベルへの提言を、OECD 加盟国、非加盟国双方に行っている。

関連文献：

Flexible Policy for More and Better Jobs (2009)

Community Capacity Building: Creating a Better Future Together (2009)



年間定期購読：年3回
刊行

冊子：ISSN: 1682-3451
2010 年価格：¥ 18,300

Higher Education Management and Policy

Volume 21 Issue 3

OECD Code: 892009031P1

pages: 124

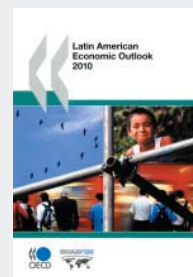
高等教育機関管理プログラム (IMHE) の機関誌。IMHE は、高等教育拡大のピーク時に OECD 内に設立され、1969 年以降、高等教育の発展、縮小、再評価の時期を通じて、様々な動向を観察している。学生の大衆化と不均質化により、質の保証、人材、資金調達、国際化の問題がクローズアップされてきている状況で、IMHE は、情報、経験、専門知識の共有を通して、教育機関、官庁、政府によるこれらの新

たな課題への取り組みを支援している。IMHE には、高等教育管理の問題に取り組んでいる研究機関、政府機関、非営利組織が参加している。本誌は、高等教育機関の管理者と経営者、教育機関管理分野の研究者向けのもので、研究プロジェクトに関する記事とレポートを通じて教育機関管理の分野をカバーしているほか、IMHE が主催する活動やイベントに関する情報も提供している。

Latin American Economic Outlook 2010

一般に考えられているのとは異なり、過去 10 年間に国際的な競争に市場を開放した南米諸国は、世界経済の低迷に対してそれほど脆弱で

はない。本書では南米地域の経済傾向に最新の分析を提供するもので、特に国際移民と海外送金が果たす役割に注目している。



OECD Code: 412009031P1

ISBN: 9789264075214

pages: 250 ￥ 6,200

West African Studies**West African Perspectives: Resources for Development**

西アフリカが抱える中長期的課題は何か。それに対処するためにどのような戦略を取るべきか。この地域には将来的な発展を促進できるどのような資源があるか。

本書はこの地域における開発の主な課題を分野横断的に分析し、その対処方法を提案するものである。西アフリカ地域の豊富な資源を概観し、経済と天然資源だけでなく、

人的、社会的、文化的資本についても検証している。最後に、この地域の発展に関わる 6 人の西アフリカの要人の見解を収録している。

この報告書はサヘル・西アフリカクラブ (SWAC/OECD) と西アフリカ諸国経済共同体 (ECOWAS) が関わる共同プログラムの枠組によって作成されたものである。



OECD Code: 442009021P1

ISBN: 9789264059757

pages: 114 ￥ 3,700

Urban, Rural & Regional Development 地域経済

Local Economic and Employment Development (LEED)**Community Capacity Building: Creating a Better Future Together**

共同体の能力強化 (community capacity building, CCB) は従来からある共同体の価値を指す新しい用語で、人々が共同体の一員としての能力を高め、地域の課題に対処し、自分たちの方向性を自らが決定することを意味する。本書は様々な OECD 加盟国、非加盟国から共同体の能力強化の分野における最近の最も興味深い動向をいくつか取り上げて分析している。特に、CCB が社会政策 (医療、住居、共同体の再生)、地域経済政策、環境政策という三つの主要分野における変化に

どのように影響を及ぼしてきたかに注目している。本書ではこの他、CCB が定着、成長して、地域共同体の政治的な声を取り上げられるようにするために必要とされる共通の条件を明らかにしている。

関連文献：

The Changing Boundaries of Social Enterprises (2009)

Designing Local Skills Strategies (2009)

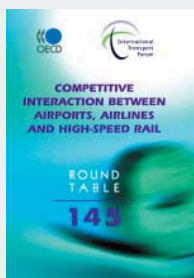
The Social Economy: Building Inclusive Economies (2007)



OECD Code: 842009091P1

ISBN: 9789264073296

pages: 168 ￥ 4,300



OECD Code: 742009051P1
ISBN: 9789282102459
pages: 210 ￥8,700

ITF Round Tables

Competitive Interaction between Airports, Airlines and High-Speed Rail

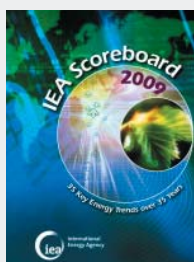
市場の力を取り込むために、空港の規制はどのように行われるべきか。この報告書ではまず、空港を規制する必要があるかどうかを検証している。その結論として、規制は不可避免的に不完全でコストがかかるため、政策当局は可能な限り包括的な規制を優先して、空港間の競争を促す条件を確立するべきと論じている。

経済規制は、空港が非常に密集しているような場合に必要である。この報告書では、どのアプローチが

最も有効かを特定し、温室効果ガス排出を管理するための戦略を評価している。排出権取引構想に航空部門を含むことは各国間の排出量を効率的に削減する一助とはなりうるが、航空部門だけに CO2 の大幅削減を求めるべきではないとしている。

最後にこの報告書では、高速鉄道が航空部門の競争相手となっている経済条件を明らかにし、鉄道の利用が交通市場のこの部分からの温室効果ガス排出量削減にあまり有効ではないと述べている。

Energyエネルギー



OECD Code: 612009201P1
ISBN: 9789264063778
pages: 144 ￥12,500

IEA Scoreboard 2009: 35 Key Energy Trends over 35 Years

世界経済も世界のエネルギー環境も、35 年前に国際エネルギー機関 (IEA) が設立されて以来大きく変化した。こうした変化に前向きに対処するために、IEA の全加盟国は、「国内のエネルギー部門が持続可能な経済発展と、国民の幸福と環境の健全化に最大限の貢献ができるような条件を作る」ことに合意してきた。

この基本的な原則に従ってこれまでに加盟国が達成してきた度合いを測定、評価することは容易ではない。まず、国によって経済、地理、気候、エネルギー資源などの条件が異なっている。こうした国ごとの特殊性を考慮に入れて、本書では加盟国がエネルギーミックスの多様化、非化石燃料とエネルギー効率の推進、研究開発の奨励、そ

してより一般的には共通の政策目標にふさわしい政策枠組みの創出を比較するという、初の試みを行っている。

本書は IEA 設立 35 周年に併せて出版されるもので、エネルギーの多様化から価格まで幅広い 35 のテーマで、エネルギー安全保障、環境保全、経済成長を実現するために IEA 諸国がどのような努力をしてきたかを明らかにしている。本書は厳密な統計でありながら利用しやすく、政策当局、エネルギー分析に携わる人々、ジャーナリストなどに裨益するツールである。過去 35 年にわたり IEA 加盟国が行ってきたエネルギー開発を素早く概観したい読者に相応しい情報源である。本書にはこの他、世界 140 の国と地域のエネルギー関連の統計も収録している。

Transport Energy and CO2 : Moving towards Sustainability

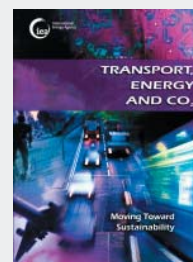
世界全体のエネルギー関連の CO2 排出のほぼ四分の一は運輸交通からのものである。2050 年までに温室効果ガス排出を大幅に削減するためには、交通部門は重要な役割を果たさなければならない。

しかし、世界全体で断固とした行動を起こさなければ、世界全体における自動車の所有台数は 2050 年までに現在の三倍の 20 億台を超えると試算されている。トラック輸送は二倍に、飛行機の運行は四倍に増えるであろう。この傾向から、運輸交通によるエネルギー利用は二倍に増え、地球全体が CO2 排出量の多い合成燃料に移行すれば、CO2 排出量の増加率はさらに高くなる。気候変動を加速することなく移動性を確保するにはどうすればよいのか。

本書はこの疑問に応えるものである。もし我々が移動手段を変え、乗り物の効率を改善する技術を採用し、CO2 排出量の少ない燃料に変えたならば、2050 年までに運輸交

通から排出される CO2 は現在の水準よりはるかに少なくなり、かかる費用も多くの人々が推測するより少なくなるという、異なる軌道へと移行しうる。この報告書では、より多くの移動手段を最も効率の良い方法に変え、移動の増加率を削減し、コスト効率が良い新しい技術を用いれば、乗り物の燃料効率を最大 50% 改善できると論じている。また、より安定した持続可能な交通の未来を達成する電力、水力、応用バイオ燃料に移行する見通しについても論じている。政府がこのシナリオを実現するために強力な政策を実施するならば、交通部門はその役割を果たし、2050 年までに CO2 を大幅に削減することができる。

本書は IEA が新たに発表した最終用途研究の一環で、この他に産業と建築についての報告書がある。これらは、それぞれの部門においてエネルギーを用いる方法を変える技術と政策の役割を考察したものである。



OECD Code: 612009251P1

ISBN: 9789264073166

pages: 416 ¥ 12,500

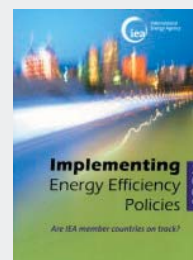
Implementing Energy Efficiency Policies: Are IEA Member Countries on Track?

エネルギー安全保障、気候変動、エネルギーコストの上昇に対する懸念から、あらゆる国にエネルギー効率を大幅に改善することが求められている。それを助けるために、IEA は 25 のエネルギー効率化提言を行った。これらの提言が世界中で遅滞なく実行に移されるならば、世界の CO2 排出量は 2030 年までに毎年 8.2 ギガトンずつ、つまり現在の EU の CO2 排出量のほぼ二倍に等しい量を削減することができる。

しかし、IEA 加盟国はエネルギー効率化政策から最大限の利益を引き出し得ているのか。本書は斬新な報告書で、エネルギー効率化政策実施における IEA 加盟諸国の進捗状況を初めて評価したものである。厳格な評価過程を用いることで、各国がエネルギー効率化の方策を

最大限実施しているものの、その努力がまだ足りないことが明らかになった。エネルギー、気候、経済の課題は差し迫っており、さらなるエネルギー効率化政策の実施が、特に交通部門に求められている。この行動のギャップに対処するために、IEA 加盟諸国はそのエネルギー効率化政策努力を緊急に増やさなければならない。

IEA およびその加盟諸国は IEA が求めるエネルギー効率化の "Worldwide Implementation Now" (W.I.N.) を促進する上で、重要な役割を果たしうる。W.I.N. とはどのようなもので、また、それは成功するのか、あるいは失敗に至るのだろうか。この機会を勝ち得るか、または失うのか。



OECD Code: 612009261P1

ISBN: 9789264075689

pages: 200 ¥ 12,500



OECD Code: 612009241P1
ISBN: 9789264073142
pages: 268 ￥12,500

Chile Energy Policy Review 2009

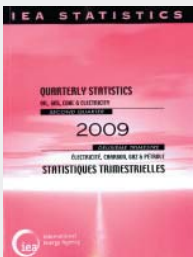
1990 年以来、チリは南米で最も急速に成長した国で、これは健全な経済管理と世界経済への統合のおかげである。チリはまた、エネルギー政策においても成功を収めているといえる。1980 年代に電力部門を世界に先駆けて民営化、自由化したことが、競争力のあるエネルギー部門の創設につながり、過去 20 年にわたるチリ経済の急成長を維持してきた。

それにも関わらず、チリは経済成長を刺激するための追加的エネルギー供給を模索し続けている。チリが保有する化石エネルギー資源は限られており、そのエネルギー需要の四分の三は輸入に頼っている。チリの電力部門は過去 10 年間に重大な危機を三回経験した。最近の危機は 2007~2008 年で、アルゼンチンからの天然ガスの輸入が途絶えたことに、セントラルバレーの干ば

つが拍車をかけた。この地域は通常、発電の半分以上を水力に頼っている。

IEA 加盟諸国の経験を引用して、この報告書ではチリの主要なエネルギー課題を評価し、提言を行っている。6 つの主要テーマは次のとおり。1) 1980 年代の電力部門の自由化成功；2) エネルギー安全保障確保における政府の基本的な役割；3) チリの長期エネルギー政策の再構築；4) 制度的枠組みの再構築案；5) システム運営担当者の独立性の拡大；6) 明確な規制枠組みの必要性、それによって長期的な投資決定が社会環境コストを調和する。

本書はチリのエネルギー問題に関心を持つ人々と、健全なエネルギー政策が一国の経済社会の福祉を拡大する上で果たす重要な役割について学ぶ全ての人に必須の文献である。



Oil, Gas, Coal and Electricity

Volume 2009 Issue 4: Second Quarter 2009

OECD Code: 602009043P1 pages: 546

本誌には、OECD 加盟国の石油、石炭、天然ガス、電力に関する最新の詳細な四半期統計が収録されている。石油統計は、原油、液化天然ガス、その他 9 種類の石油製品について、生産、貿易、精製の受入と精製量、備蓄の変動、消費量をカバーしている。電気、天然

ガス、無煙炭 (hard coal)・褐炭 (brown coal) 統計では、供給と貿易が示されている。輸出入データは、輸出国別、輸入国別に示されている。さらに、石油と無煙炭の生産については全世界について示されている。

年間定期購読：年 4 回
刊行

ISSN: 1025-9988

2010 年価格：¥57,600

Energy Prices and Taxes

Volume 2009 Issue 3: Third Quarter 2009

OECD Code: 622009031P1

すべての市場レベルのエネルギー価格、つまり輸入価格、卸売価格、消費者価格に関する主要な国際統計が収録されている。統計は主な石油製品、ガス、石炭、電力をカバーし、輸入製品については輸入国と

輸出国の平均価格も示されている。毎号、情報源と調査方法に関する詳細な説明と各国の価格構造についての解説が掲載されている。



年間定期購読：年 4 回
刊行

冊子：ISSN: 0256-2332

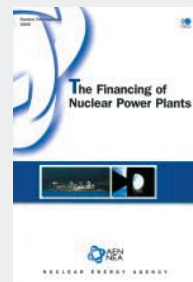
2010 年価格：¥ 57,600

オンラインデータベース（年間アクセス）：
ISSN: 1683-626X

2010 年価格：¥ 193,200

Nuclear Development

The Financing of Nuclear Power Plants



OECD Code: 662009071P1

ISBN: 9789264079212

pages: 76 ¥ 3,700

OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3 階

電話番号 03-5532-0021 Fax 03-5532-0035 E-mail tokyo.contact@oecd.org

Website <http://www.oecd-tokyo.org>